

# 令和4年度 予算施策評価表

様式1

施策名	難治性疾患対策の推進				予算施策コード	hf04	
担当部局名	保健福祉部	健康衛生局	健康増進課	評価責任者	課長 丹 純一	連絡先	2400

## 1 施策の内容

施策の目標	難治性疾患患者が身近な地域で適切な医療や相談が受けられ、安心した療養生活を維持できるとともに、生活の質の向上を図ることができる。
-------	--

これまでの取り組み	原因不明でかつ治療法の確立もなく、長期の療養を必要とする難治性疾患は、患者や家族の身体的、精神的、経済的負担等抱えている問題が多岐にわたるため、その負担の軽減と安定した療養生活が求められている。そこで、弱者等の保護・支援としての難病施策として、難病対策費など医療の助成を行うとともに、難病医療ネットワークによる重症難病患者の入院確保や保健所での難病患者地域ケアなど保健、医療、福祉とのケアシステムの整備を行っている。また、17年度から、難病患者とその家族の生活支援等を行う総合相談窓口として難病相談支援センター(県直営)を開設し、電話・面接相談、患者交流会等を実施し、患者等の自立への支援に取り組んできた。、H30年4月からは、難病相談支援センターを愛媛大学医学部附属病院に委託し、専門相談機能の強化を図っている。
-----------	---

## 成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	保健所相談件数				B	医療費助成対象患者数					
選択理由	難病患者が安心して生活できるための指標として、問題解決に必要な相談支援を実施している状況を把握できる。				選択理由	難病患者に対する医療費助成の状況を把握するため					
算定方法	保健所の相談数(電話・面接・訪問・交流会相談件数)				算定方法	医療費助成対象患者数					
成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	指標の種類(プラス/マイナス)	+	成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	指標の種類(プラス/マイナス)	+

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	人		%	人		%	千円					
2年度	10000	6059	60.6%	14072	11733	83.4%	2,532,148	1,233,435	5,492	1,293,221	2,067,392	112,320
3年度	10000	12577	125.8%	14577	11534	79.1%	2,678,007	1,304,879	5,203	1,367,925	2,153,939	100,430
4年度	10000	12031	120.3%	14376	11797	82.1%	2,298,367	1,112,056	5,724	1,180,587	2,207,630	99,125

## 2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	難治性疾患対策については、法律や事業要綱等に基づくもので、国の施策として全国で取り組んでいる。県内には10,000人以上の認定患者がおられ、県の役割としても、原因不明で治療法が未確立であり、長期療養を要する難病の特殊性、専門性、希少性から県の関与の役割は非常に高い。また、在宅の医療依存度の高い、人工呼吸器装着患者等が安心して地域で生活できるよう、在宅支援においても、県の保健師の役割は重要である。									
高い												
成果指標A		説明	難病患者が安心して療養生活を送るために、医療費助成により経済的負担の軽減を図り、保健所を中心として患者、家族の相談に応じ、不安の軽減、情報の提供、適宜福祉サービスに繋ぐなど生活の質の向上を図る支援をしている。									
成果動向	横這い		平成30年度、地域の実情に応じた医療支援体制を見直し、新たに神経分野拠点病院、二次医療圏域ごとの地域拠点病院を指定したところで、今後は、拠点病院を中心として、確定診断後は身近な地域で適正医療が継続して受けられるようネットワークを強化することで、レスパイト入院の受け入れ等にも成果が期待できる。令和2年度より新型コロナウイルス感染症の関係で、交流会の中止、来所者の減少、面談数が減少したが、現在は以前に近い状態まで回復が見られ、必要な対象者への支援は継続して行っている。									
成果向上余地	成果向上が可能											
成果指標B		説明	国の難病対策の一環として実施しており、コストの大部分が医療費であることから、県独自での見直しはない。また、国の制度改革があっても、難病は希少疾患で患者数も少ないことから成果向上の余地はほとんどない。									
成果動向	横這い											
成果向上余地	成果向上は余り望めない											
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	1.95	横這い			成果向上余地	1.50	成果向上が可能			

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

予算施策名

h f 04

難治性疾患対策の推進

1 特定疾患対策費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上 余地が小 さい							
指標種類1	指標名称1			計画	9	10	10	/		予算	事業費計	3,785	3,775	4,843	3,935	評価	特定疾患患者への事業を包括的に把握するため、スモン患者はり、きゆう、マツサージ研究事業を統合								
成果	0	70-	医療費負担患者数	人	実績	9	10				9	国費	3,761	3,752	4,823					3,922					
					達成率	-	-				-	その他													
					計画	9	10				10	県費	24	23	20					13					
指標種類2	指標名称2			計画	9	10	10				決算		事業費計	2,707	3,553					4,144	見直し 方向性	特定疾患患者への事業を包括的に把握するため、スモン患者はり、きゆう、マツサージ研究事業を統合	方向1 統合	方向2	方向3
活動	0	70-	医療費助成対象患者数	人	実績	10	10						9	国費	2,707					3,553					
					達成率	-	-			-			その他												
					計画								県費			-678									
指標種類3	指標名称3			計画						人役				人役	0.8	0.8	0.8								
実施 期間	始期	終期	事業の概要	実績										人件費	5,413	4,840	4,777								
				達成率	-	-	-				原因が不明であり治療方法の確立されていない難病のうち、国が指定した特定疾患について、その実態を調査し、原因の究明や治療研究の推進を図るとともに、その治療費を助成し、患者及び家族の精神的、経済的負担の軽減を図る。														
2 難病対策費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度			R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上 余地が小 さい					
指標種類1	指標名称1			計画	14072	14577	14376	/		予算	事業費計	2,470,998	2,617,272	2,228,028	2,815,443	評価									
成果	0	70-	医療費負担患者数	人	実績	11733	11534				11797	国費	1,221,560	1,293,477	1,098,569					1,388,254					
					達成率	-	-				-	その他													
					計画	14072	14577				14376	県費	1,249,438	1,323,795	1,129,459					1,427,189					
指標種類2	指標名称2			計画	14072	14577	14376				決算		事業費計	2,020,262	2,098,574					2,146,842	見直し 方向性	このまま継続	方向2	方向3	
活動	0	70-	医療費助成対象患者数	人	実績	11733	11534						11797	国費	1,007,259					1,043,546					1,067,972
					達成率	-	-			-			その他	54	7	10									
					計画								県費	1,012,949	1,055,021	1,078,860									
指標種類3	指標名称3			計画						人役				人役	6.6	6.6	6.6								
実施 期間	始期	終期	事業の概要	実績										人件費	44,656	39,930	39,409								
				達成率	-	-	-				国の指定した難病について、実態の調査や治療研究の推進を図るとともに、患者に対する良質かつ適切な医療の確保のため、県内に住所を有する患者を対象に医療費の補助を行うもの														
3 難病団体育成費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度			R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上 余地が小 さい					
指標種類1	指標名称1			計画	11	12	12	/		予算	事業費計	90	90	90	90	評価									
成果	0	ストック	助成団体数	団体	実績	11	12				11	国費													
					達成率	-	-				-	その他													
					計画	1600	1600				1600	県費	90	90	90					90					
指標種類2	指標名称2			計画	1600	1600	1600				決算		事業費計	90	90					90	見直し 方向性	このまま継続	方向2	方向3	
成果	0	ストック	会員数	団体	実績	1399	1399						1375	国費											
					達成率	-	-			-			その他												
					計画								県費	90	90	90									
指標種類3	指標名称3			計画						人役				人役	0.2	0.2	0.2								
実施 期間	始期	終期	事業の概要	実績										人件費	1,354	1,210	1,195								
				達成率	-	-	-				社会的にも医療福祉面からも強く救済援護措置が望まれる難病等の患者及び家族が、相互の情報交換、親睦、社会的自立への相互援助を図るために結成した連絡協議会の運営費の一部を助成する経費。														

4 難病患者支援事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	10000	10000	10000		予算	事業費計	9,208	9,595	9,751	9,750	評価	新型コロナウイルス感染症の影響で保健所における相談件数は減少していたが、令和3年度には現在は以前の状況まで回復。今後は横這い状態が続くと思われる。							
成果	+	70-	保健所相談件数	件	実績	6059	12557	12031			国費	4,604	4,797	4,875	4,874									
					達成率	60.59%	125.57%	120.31%			その他													
					計画	200	200	250			県費	4,604	4,798	4,876	4,876									
指標種類2	指標名称2			単位	計画	200	200	250			決算	事業費計	7,650	8,389	9,256					見直し 方向性	方向1	このまま継続		
活動	+	70-	相談支援センター相談件数	件	実績	160	231	344				国費	4,603	4,795	4,873						方向2			
					達成率	80.00%	115.50%	137.60%		その他					方向3									
					計画	150	150	150		県費		3,047	3,594	4,383										
指標種類3	指標名称3			単位	計画	150	150	150		人役		4.4	4.4	4.4										
活動	+	70-	難病専門研修会への参加者数	件	実績	83	36	19		人件費		29,771	26,620	26,273										
					達成率	55.33%	24.00%	12.67%																
					計画																			
実施 期間	始期	終期	事業の概要																					
	H17	予定・見込 があれば記入	難病患者等に対し、総合的な相談・支援や地域における受入病院の確保を図るとともに、在宅療養上の適切な支援を行うことにより、難病患者やその家族等の安定した療養生活の確保を目的とする。																					

5 難病医療事務センター運営費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	11000	13000	13000		予算	事業費計	31,658	31,070	32,420	32,527	評価	新規・更新とも事務の集約化、業務の効率を進めることができた。							
成果	0	70-	特定医療費（指定難病）更新 申請処理件数		実績	更新無し	11002	11084			国費													
					達成率	-	-	-			その他													
					計画	2600	100	100			県費	31,658	31,070	32,420	32,527									
指標種類2	指標名称2			単位	計画	2600	100	100			決算	事業費計	24,646	30,725	32,005					見直し 方向性	方向1	見直し（拡大・縮小・執行方法の改善等）		
活動	0		指定医・指定医療機関更新等 処理件数		実績	2062	452	573				国費									方向2	効率性改善		
					達成率	-	-	-		その他					方向3									
					計画		5200	5500		県費		24,646	30,725	32,005										
指標種類3	指標名称3			単位	計画		5200	5500		人役		2.1	2.1	2.1										
活動			特定医療費（指定難病）処理 件数（更新以外）		実績		5475	5642		人件費		14,209	12,705	12,540										
					達成率	-	-	-																
					計画																			
実施 期間	始期	終期	事業の概要																					
	R1	予定・見込 があれば記入	難病医療事務センターを設置し、難病医療費助成関係事務全般について外部委託するもの。																					

6 スモン患者はり、きゆう、マッサージ治療研究事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小さい					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	3	2	1		予算	事業費計	759	550	550	409	評価							
成果	0	70-	施術費負担患者数	人	実績	1	1	1			国費	759	550	550	409								
					達成率	-	-	-			その他												
					計画	3	2	1			県費												
指標種類2	指標名称2			単位	計画	3	2	1			決算	事業費計	135	177	115				見直し 方向性	方向1	統合		
活動	0	70-	スモン施術受給者数	人	実績	1	1	1				国費	135	177	115					方向2			
					達成率	-	-	-		その他					方向3								
					計画					県費													
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役		0.1	0.1	0.1									
活動					実績					人件費		677	605	598									
					達成率	-	-	-															
					計画																		
実施 期間	始期	終期	事業の概要																				
	S53	予定・見込 があれば記入	スモン患者救済のため、はり、きゆう、マッサージ等を希望する者に対し、治療研究を実施し、スモン患者に関する医療の確立及び普及を図る。																				

7 先天性血液凝固因子障害等治療研究費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地为小 さい					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	40	42	43		予算	事業費計	5,029	5,273	5,579	5,742	評価							
成果	0	70-	医療費負担患者数	人	実績	39		42			国費	2,493	2,045	2,769	2,850								
					達成率	-	-	-	-		-	その他											
指標種類2	指標名称2			単位	計画	40	42	43		決算	事業費計	4,025	4,025	3,996	見直し 方向性					方向1	このまま継続		
活動	0	70-	20歳以上の先天性血液凝固因子障害等患者数	人	実績	39		42			国費	2,091	2,045	2,759									
					達成率	-	-	-	-		-	その他	103										
指標種類3	指標名称3			単位	計画					県費	2,536	3,228	2,810	2,892		方向2							
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	0.1	0.1	0.1	方向3									
	H1	予定・見込 があれば記入	20歳以上の先天性血液凝固因子障害等患者の治療研究を一層推進するとともに、長期かつ高額な医療を受けなければならない患者の経済的救済を図るため、医療費の自己負担分を全額公費負担する。							人件費	677	605	598										

8 在宅人工呼吸器使用患者支援事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	3	3	3		予算	事業費計	516	516	940	1,381	評価							
成果	0	70-	費用交付患者数	人	実績	1	1	2			国費	258	258	470	690								
					達成率	-	-	-	-		-	その他											
指標種類2	指標名称2			単位	計画	3	3	3		決算	事業費計	155	410	457	見直し 方向性					方向1	見直し（拡大・縮小・執行方法の改善等）		
活動	0	70-	認定患者数	人	実績	1	1	2			国費	77	258	313									
					達成率	-	-	-	-		-	その他											
指標種類3	指標名称3			単位	計画					県費	258	258	470	691		方向2	有効性改善						
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	0.2	0.2	0.2	方向3		成果向上							
	H13	予定・見込 があれば記入	在宅人工呼吸器使用難病患者に対して、診療報酬で定められた回数を超える訪問看護を実施する場合に必要な費用を交付する。							人件費	1,354	1,210	1,195										

9 難病等公費医療事務処理システム運営費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	3大きく成果向上す る						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	14072	14577	14376		予算	事業費計	2,508	2,558	2,591	3,076	評価	難病等関連業務の効率的な執行のために不可欠							
成果	0	70-	難病医療費助成認定患者数	人	実績	11739	11534	11797			国費													
					達成率	-	-	-	-		-	その他												
指標種類2	指標名称2			単位	計画	14072	14577	14376		決算	事業費計	2,866	3,307	2,384	見直し 方向性					方向1	見直し（拡大・縮小・執行方法の改善等）			
活動	0	70-	難病医療費助成認定患者数	人	実績	11739	11534	11797			国費													
					達成率	-	-	-	-		-	その他												
指標種類3	指標名称3			単位	計画					県費	2,866	3,307	2,384	方向2		効率性改善								
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	0.3	0.3	0.3	方向3		成果向上								
	H11	予定・見込 があれば記入	難病医療等の医療費公費負担事務について、一連の公費医療事務にパソコン専用システムを導入することにより、事務処理の迅速化、保健所におけるサービスの向上、医療費の過誤チェックによる経費削減、関連事業へのデータ利用を図る。							人件費	2,030	1,815	1,792											

10 愛媛県臓器移植支援センター運営費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地为小 さい						
指標種類1	指標名称1			単位	計画	40000	40000	40000		予算	事業費計	7,597	7,308	13,575	15,331	評価	臓器移植の普及啓発活動や移植コーディネート活動は、その業務の性格上、活動が成果に直結するものではなく、移植医療推進のためには、病院巡回等の継続した取組が必要である。							
活動	+	70-	年間意思表示カードの配布枚数	枚	実績	12622	15650	13681			国費													
					達成率	31.56%	39.13%	34.20%			その他	5,492	5,203	5,724	5,672									
					計画	150	150	150			県費	2,105	2,105	7,851	9,659									
指標種類2	指標名称2			単位	計画	150	150	150			決算	事業費計	4,856	4,139	8,341					見直し 方向性	方向1	このまま継続		
活動	+	70-	病院巡回数	回	実績	92	99	88				国費									方向2			
					達成率	61.33%	66.00%	58.67%		その他		2,562	1,297	1,629	方向3									
指標種類3	指標名称3			単位	計画	10	10	10		県費	2,294	2,842	6,712											
成果	+	70-	コーディネート件数	件	実績	3	4	3		人役	1.8	1.8	1.8											
					達成率	30.00%	40.00%	30.00%		人件費	12,179	10,890	10,748											
実施 期間	始期	終期	事業の概要																					
	S62		慢性腎不全患者のための死体腎移植をはじめ、心臓移植、肝臓移植などの臓器移植を円滑に推進するため、臓器移植支援センター(衛生環境研究所内)を設置し、移植コーディネーター業務と特定移植検査センターに係る業務等を行うために要する経費である。																					